

2022年度新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応支援枠〈随時募集・1次〉 資金分配団体公募 採択団体・事業 一覧

(全2事業、団体名五十音順) 2022年7月現在

団体名	所在地	申請事業名	対象地域	事業概要	助成予定額(円)
特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金 <コンソーシアム申請> ・特定非営利活動法人 持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会 ・ランドブレイン株式会社	東京都	自伐型林業地域実装による森の就労支援事業 ー生活困窮者が未来に希望を見出す仕事の創造ー	全国	コロナ禍や物価高騰の影響を受け仕事や生き方を自ら変えるきっかけを求める人、経済的・環境的に持続可能で災害に強い森づくり手法である自伐型林業の森林経営スタイルに共感する全国の林業就業希望者を対象に、自伐型林業の技術研修・経営指導を行うとともに、受講者が自伐型林業を生業として自立していくための山林・機材確保、林業関係者の支援体制づくりを推進し、事業実施地域で新たな自伐型林業者が自立・自走する道筋を付ける。地域の森林を保全しながら持続的な収入を得られる自伐型林業の地域実装を通じ、コロナ禍により生きづらさを感じて来た人々が、将来に希望を持ち、森林と共生する新たなライフスタイルを歩み始める。	125,631,206
公益財団法人 パブリックリソース財団 <コンソーシアム申請> 一般社団法人 居住支援全国ネットワーク	東京都	コロナ禍の住宅困窮者支援事業2 ー持続可能な支援付住宅提供システムの創造ー	全国	コロナ禍で失業等により住まいを失った人(特に就業可能な人や女性)に住宅を提供し生活再建に向けた支援を行うNPO等を対象に、住宅の取得(賃貸を含む)・建設・リフォームを行うための資金を助成し、就労支援や生活支援付きの住居の確保を目指す。支援対象は支援付住宅運営の実績が3年以上あるNPO等の非営利組織である。伴走支援としてコンソーシアム団体が中心の伴走により事業実現を確保し、休眠預金事業終了後も持続可能にするため、職場募金システムを運営し民間資金の喚起の仕組みを整備するとともに、公的制度改革に向けたアドボカシーを実施する。	507,885,386

※各団体の申請書類より作成。